



2021年11月12日

各 位

会 社 名 不二精機株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 伊井 剛  
 (JASDAQ コード番号 6400)  
 問合せ先 専務取締役 山本幸司  
 (TEL. 06 - 7166 - 6822)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2021年2月12日付で公表いたしました2021年12月期の通期連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 2021年12月期通期連結業績予想の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	7,180	450	403	373	46.92
今回修正予想(B)	7,483	544	554	470	59.07
増 減 額 (B-A)	303	94	151	97	
増 減 率 (%)	4.2%	20.9%	37.5%	26.0%	
(ご参考) 前 期 実 績 (2020年12月期)	5,912	283	142	99	12.57

### 2. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2021年2月12日発表)	—	—	—	5.00 (普通配当5円)	5.00 (普通配当5円)
今回修正予想	—	—	—	10.00 (普通配当5円) (記念配当5円)	10.00 (普通配当5円) (記念配当5円)
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2020年12月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

### 3. 連結業績予想修正の理由

売上高については、精密金型事業において注射器などの医療用関連を中心に顧客との間の検収手続きが順調に進みました。一方、精密成形品事業においても、新型コロナウイルスの影響で東南アジアを中心に自動車関連部品の出荷が回復しました。その結果、2月12日付で公表しました当初予想を303百万円(4.2%)上回る見込みであります。

営業利益については、上記のとおり精密金型事業及び精密成形品事業の売上高が当初予想を上回る見込みのため、稼働率が上昇し、当初予想を94百万円(20.9%)上回る見込みであります。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益については、インドネシアルピアの為替変動による子会社での外貨建て債務の評価替え(資金への影響はありません)などによる為替差益62百万円を営業外収益に計上することを予想していることなどにより、経常利益の当初予想を151百万円(37.5%)、親会社株主に帰属する当期純利益の当初予想を97百万円(26.0%)、それぞれ上回る見込みであります。

#### 4. 配当予想修正の理由

当社は、株主への利益還元と将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結損益の実績を考慮した上で安定した配当を継続することを基本方針としております。

2016年12月期において、操業開始後3年を経過したインドネシア子会社の営業損益の黒字化を機に13期ぶりに復配させていただいた後、東南アジア市場を中心とした自動車関連の精密成形品の受注拡大に伴い、グループ全体の業績が引き続き安定化する方向でありますので、株主還元を高めることが可能であると判断し、期末配当金を1株あたり5円から10円(うち5円は上場年度後最高益を記念した記念配当といたします。)に増配いたします。

なお、上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は業況の変化などによって予想数値と異なる場合があります。

以 上